

平成26年度東海・北陸地区国立大学法人等 技術職員合同研修（物理・化学コース）参加報告

三重大学生命科学研究支援センター放射線化学・安全管理学部門

黒澤俊人

kurosawa@bio.mie-u.ac.jp

1. はじめに

平成26年7月30日（水）～8月1日（金）に三重大学で開催された平成26年度東海・北陸地区国立大学法人等技術職員合同研修（物理・化学コース）に参加したので報告する。

2. 研修内容

1日目

開講式、写真撮影、オリエンテーション

講義Ⅰ：「環境と防災」

プレゼンテーション（受講者の業務内容紹介）

2日目

実習（全8コース：1日を通して同じコースの実習を行う）

※筆者は「頭髪の炭素および窒素の安定同位体比測定」に参加

3日目

講義Ⅱ：「森林・林業の現状と森林作業システム」

講義Ⅲ：「持続可能な地域社会をめざして

～自然エネルギーを活用した地域内循環のしくみづくり」

閉講式

三重大学上浜キャンパス内施設見学（スマートキャンパス関連施設）

3. おわりに

今回の研修は環境やエコをテーマにした講義や施設見学が中心であり、私が参加した実習のテーマも環境と深い関わりのある内容であったため、地球環境と自分について改めて考えさせられた。実習では安定同位体や測定方法についてだけでなく、生態系や食物連鎖に関しても詳しい講義があり、専門外の私でも理解できるような構成となっていた。実験内容は安定同位体測定を用いた自分自身の食性解析であったため、普段の食生活が実験結果にあらわれており大変興味深かった。三重大学のCO₂排出量削減に関する取組みの紹介と関連施設の見学では、特にガスコージェネレーション設備の発電能力（1,000kW×2台）と排熱を病院等で有効利用していることについて驚かされた。全体を通して大変有意義な研修であった。

謝辞

日常業務で大変お世話になっている三重大学坂本教授の研究内容に興味があり、1日目の懇親会の席での急なお願いにも関わらず、快く講義内容の一部追加に応じていただいたことにこの場を借りて感謝申し上げます。



頭髪サンプル採取の様子



考察結果を発表する様子